



泥んこになっても平気

5月8日、柴田小学校5年生の児童16人が田植えを行いました。最初は泥を気にしながら不慣れな手つきで植えていましたが、終わるころには泥だらけで「足がヌルヌルするけど楽しい」「もっとやりたい」と話していました。子どもたちの元気な声が田んぼに広がった一日でした。秋には収穫作業を予定しています。今から待ち遠しいですね。

食育だより「はぐくみ」
町長へのメッセージにお答えします



食べることは学ぶこと 食育で輝くまちへ

近年、私たちの食生活を取り巻く環境が大きく変化しています。朝食をとらない「欠食」や偏った食事ばかりをとる「偏食」が増加しています。「こ食」という言葉もあります。子どもだけで食事をする「孤食」、家族で別々のものを食べる「個食」、食事は外でする「戸食」、そしてパンや麺類など小麦粉のできるものばかりを食べる「粉食」です。

町では、一人一人が「食の大切さを知り、いつまでも健康に過ごすための充実した食生活の実現」に取り組んでもらうため、今年の春に「柴田町食育推進計画」を策定しました。「食育」を皆さんの生活にぜひ取り入れてみてください。きっと何かが変わります。

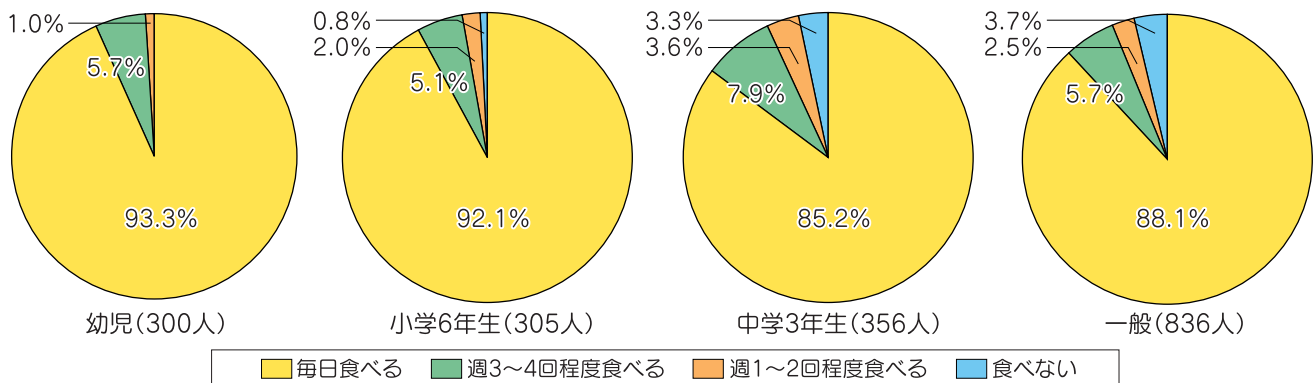


食育ってどういう意味なのかな？

食育とは、「生きる上での基本であって、知育、徳育および体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることをいいます。



町の「食」の現状はどうなっているのかな？



「食べない」との回答は、幼児 0%、小学生 0.8%、中学生 3.3%、一般 3.7%と低学年のうちから欠食習慣があることがわかります。食べない理由として「時間がない」「食欲がない」が半分以上を占めていました。



町では食育でどのように推進するのかな？

人間は、乳幼児期から発育・発達段階に応じた豊かな食の習慣を積み重ねることにより、健康な生活を送る基本である食を営む力が育まれます。一人一人の食習慣は、長い年月をかけて作られていくことから、各年代に応じた食育への取り組みが必要となってきます。正しい食習慣を身に付けるために、それぞれのライフステージの特徴に応じた食育に取り組んでいきます。



ライフステージで重要なことは何かな？

ライフステージ	特徴
乳幼児期（おおむね 0～5 歳）	食の基礎づくりの大切な時期
学童期（おおむね 6～12 歳）	食生活の大切さを学び、望ましい食習慣が定着する時期
思春期（おおむね 13～18 歳）	望ましい食習慣や生活リズムを自己管理して維持する時期
青年期（おおむね 19～39 歳）	健全な食生活を送り、食を楽しみ、体力の維持・増進に努める時期
壮年期（おおむね 40～64 歳）	食を楽しみ、健康への関心が高まる時期
高齢期（65 歳以上）	食を楽しみ、食を通した豊かな生活を実現し、次世代へ伝える時期



ライフステージ別での取り組む内容は何をするのか？

	取り組みのポイント
乳幼児期	<ul style="list-style-type: none"> 欠食をなくし、規則正しい食生活のリズムを作る 家族との触れ合いを通して、食べる楽しみや、食事のマナーを身に付ける いろいろな食べ物を見る、触れる、味わうなどの体験から食べたいものを増やし味覚を育てる 固いものをよく噛んで食べる 箸を正しく使えるように練習をする 栽培・調理など体験活動を通して、食に親しみ食への関心や感謝の気持ちを育てる
学童期	<ul style="list-style-type: none"> 欠食をなくし、規則正しい食生活のリズムを作る 家族や友達と一緒に、食べる楽しさを味わう いろいろな食べ物を食べて、味覚を育てる 食事づくりの手伝いや買い物を通して、食に触れる 農業体験などを通して食への関心を高め、食の大切さを知る 食事のマナーや、基礎的な調理の仕方を身に付ける 食に対する感謝の気持ちを育む
思春期	<ul style="list-style-type: none"> 欠食をなくし、規則正しい食生活のリズムを作る 家族と一緒に、楽しく食べる機会を増やす 調理することを通して、食に対する理解を深める 自分の健康と食生活の関係を理解する 食品の生産、加工、流通の仕組みを知り、食への関心を高める 食文化や伝統料理への関心を高める
青年期	<ul style="list-style-type: none"> 食に関する知識（栄養バランス・食の安全など）を習得する 自分の食生活の点検と望ましい食習慣の維持、改善をする 家族と楽しく食べる機会を増やす 生活習慣病と食生活の関係を理解する 食品の生産、加工、流通の仕組みなどを家族で学ぶ 食の大切さを理解し、環境への配慮を心がける
壮年期	<ul style="list-style-type: none"> 食に関する知識（栄養バランス・食の安全など）を習得する 家族や自分の食生活について考え、健全な食習慣を維持する 家族や友達と一緒に、楽しく食べる機会を増やす 生活習慣病の予防と体調にあった食生活を実践する 噛むことの大切さと、歯や口腔内の病気について関心を持つ 農業体験などを通して、食料の生産について理解する 食の大切さを理解し、環境への配慮を心がける
高齢期	<ul style="list-style-type: none"> 食に関する知識（栄養バランス・食の安全など）を習得する 体調にあった食生活を実践する 家族や友達と一緒に、楽しく食べる機会を増やす 生活習慣病と食生活の関係を理解する 栄養バランス、食品の安全や衛生について理解する 噛むことの大切さと、歯や口腔内の病気について関心を持つ 食や食文化について、次世代へ伝える



柴田町では食育でどのようなまちにするの？

基本理念

食の大切さを知り、いつまでも健康で過ごすための 充実した食生活の実現

(標語：食を楽しみ、おいしくいただきます)

「食べる」ことは生きること、「いのち」をいただくことです。私たちが生きていくのに不可欠な「食」は、感謝の気持ちから始まります。そして、生涯にわたって食育を実践し、健康で生き生きとした町づくりを推進します。

基本目標

1

規則的な生活リズムをつくり 「しっかり朝ごはん」を 習慣づけよう

- ① 睡眠時間を確保して早寝早起きを心掛け、毎日きちんと朝食を食べる。
- ② 心と体の健康のために、適度の運動をすることを普段の生活から意識付けて、健康増進の維持に努める。



基本目標

2

バランスのとれた食事を 楽しんで、よく噛んで 感謝しながら食べよう

- ① 食に関する正しい知識を身に付け、栄養バランスの取れた食事を作る。
- ② 家族との触れ合いを通して、食べる楽しみや食事マナーを学ぶ。
- ③ 体の健康のために、野菜をたっぷり取り入れ、そして噛みごたえのある物を使った食事に心掛ける。

基本目標

3

地元食材から 安全・安心な食を知ろう

- ① 地元の生産物を知り、普段から地元で取れた食材を取り入れ、安心して食べる。
- ② 農業体験を通して、食への関心を高める。
- ③ 食べ残しを減らし、環境保全に心掛ける。
- ④ みやぎ「地産地消の日」を活用しよう。

基本目標

4

家庭の料理や郷土の食文化を 伝えよう

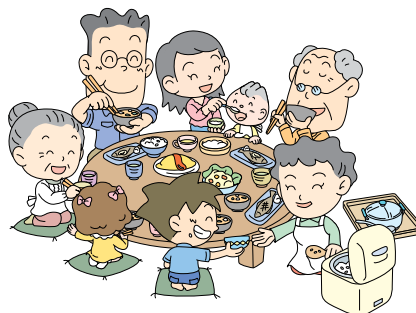
- ① 親子・地域の絆を深める。
- ② 親子で料理を作りながら、家庭の料理を伝承していく。
- ③ 四季の季節感あふれる行事食、郷土食の知識を理解する。

基本目標

5

食育に関心を持とう

- ① 一人一人が正しい食事、バランスの良い食事、自分に合った食事量などの関心を深め、健康について実践する。





数値目標を設定して食生活の改善にみんなで取り組もう!!

食育を推進していく上で、その成果や課題の達成に関する客観的な指標により把握できるように、主要な項目について目標を設定します。

目 標	現状（平成 19 年度）	目標（平成 23 年度）
食育に関心のある町民の割合を増やします 20 歳代以上 【国】 70.0%→90.0% 【県】 -	男性 76.1% 女性 88.6%	男性 90.0% 女性 90.0%
食育の日を知っている人を増やします（20 歳代以上）	7.0%	30.0%
朝食を欠食する（まったく食べない）町民の割合を減らします 【国】 小学生 4.0%→0% 20 歳代男性 30.0%→15.0% 30 歳代女性 20.0%→15.0% 【県】 小学生 4.4%→2.0%以下 20～30 歳代男性 27.7%→23.0%以下	幼児 0% 小学生 0.8% 中学生 3.3% 20 歳代 10.2% 30 歳代 8.4%	幼児 0% 小学生 0% 中学生 2.0% 20 歳代 10.0%以下 30 歳代 8.0%以下
就寝時間を早めましょう 幼児は 8 時台までに寝る 小学生は 9 時台までに寝る	幼児 17.1% 小学 6 年生 35.4%	幼児 50.0%以上 小学 6 年生 50.0%以上
肥満傾向児童生徒の割合を減らします 【仙台市】 10.4%→7.0%以下	小学生 10.8% 中学生 6.5%	小学生 7.0%以下 中学生 6.5%以下
肥満（BMI25 以上）の割合を減らします 【県】 30 歳代以上（男性） 28.8%→25.0%以下 40 歳代以上（女性） 28.5%→25.0%以下	30 歳代以上（男性） 29.0% 40 歳代以上（女性） 23.0%	30 歳代以上（男性） 25.0%以下 40 歳代以上（女性） 23.0%以下
メタボリックシンドロームの内容を知っている町民の割合を増やします（20 歳代以上） 【国】 77.3%→80.0%以上 【県】 -	73.7%	80.0%
食事バランスガイドなどを参考に食生活を送っている町民の割合を増やします 【国】 58.8%→60.0%以上	54.1%	60.0%以上
学校給食の地場産物（県内産地）の利用品目数の割合を増やします	13.5%	増加
柴田町で生産される農産物を知らない町民の割合を減らします	28.6%	15.0%
食育を推進するボランティアの数を増やします 【国】 現状値の 20.0%増	食生活推進員 40 人 食育ボランティア育成 0 人	50 人 20 人

けんづか（剣塚）に こうえんがほしい です

（7歳 女性）

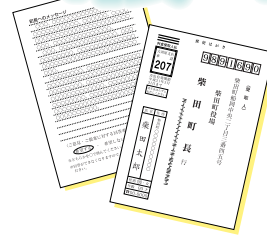
しっかりとした けいかく がひつようで、
お金とじかんもかかります

こうえん を つくるには、しっかりとした けいかく を つくって、くに から きよかを もらいます。そして、「ふつうの いえ が 13けん たつくらい」の とち を かいます。土 を はこんだり、まわり に フェンス や いけがき を 作ったり、木 を うえたり、すべりだい や ブランコ を 作る こうじ を します。もちろん お金 も かかり ます。だから、「今から けいかく して、らい年 には もうできた」というわけ には、いきません。じかん が かかる というこ とを わかってくださいますか？おうち から いちばんちかい こうえん は、「けんぎき こうえん」で、広い ひろば と、ゆうぐ が あります。ただ、こくどう を おうだん しなくては ならないので、じどう車 にちめうい してください。おたより いただき、ありが とうござい ました。



剣崎公園で遊ぶ親子。町では70カ所以上の公園などを管理しています

町長へのメッセージに お答えします



昨年の広報しはた8・9月号で「町長へのメッセージ」お届けしました。3月末までに60通の項目の貴重なご意見をいただきました。最も多かったご意見は、道路整備や公園関係の20件で全体の29%、次にごみや環境関係の10件で14・5%、福祉・介護関係の8件で11・6%となっています。

たくさんのご意見をいただきありがとうございます。これからのまちづくりの参考にさせていただきます。



地下道の手すりを
20センチ程度高く
してもらえないでしょうか
(71歳 男性)

県の設置基準に
基づいた高さ
にしています

町では、高齢者や障害のある方が、社会のさまざまな活動に積極的に参加できる福祉のまちづくりに取り組んできたところです。西船迫地区の国道4号バイパス地下道の手すりについては、平成8年に宮城県で制定した「だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」の整備基準に基づき手すりを設置整備しました。車椅子の方や高齢者、障害者などいろいろな方に配慮した県の設置基準の高さになっていますので、ご理解くださるようお願いいたします。



町の施設など誰もが使いやすいようにしていきます

他の自治体に比べて
子育て支援が不足
しているのではないですか
(34歳 女性)

安全・安心な子育て、
子育て環境の整備を
行なっています

町では、さまざまな子育て支援策を実施しています。妊婦検診の公費負担回数を2回から5回に拡大、乳幼児医療の外来診療を3歳未満児から4歳未満児まで拡大しました。また、昨年の船岡保育所に続き、今年度から槻木保育所、西船迫保育所でも午後7時までの延長保育やゆとりの保育事業（一時保育、特定保育）を実施する予定です。槻木放課後児童クラブでは、長期休業日と土曜日の延長保育を試行的に実施します。このように、財政再建中ではありますが子育て支援については、重点課題として取り組んでいます。



延長保育も仲良く楽しく

むつみ学園の
建て替え
をできないでしょうか
(30歳 女性)

優先課題として
構成市町と協議して
いきます

むつみ学園は、昭和50年8月に財務省の土地、建物を借りて心身障害児通園施設として開設、建物は昭和18年に建設され、既に64年経過し老朽化が激しい状態となっています。平成12年度に船岡保育所とむつみ学園との合築で建設しようということで、構成市町の角田市、大河原町、村田町、蔵王町、丸森町、川崎町と協議をしましたが、町の厳しい財政状況などから国庫補助が見込める船岡保育所だけの建設となりました。今後、優先課題として取り組んでいきますが、財務局との賃借の問題や構成市町との経費負担の問題など協議が必要となりますので、もう少し時間をいただきたいと思っております。



現在10人の子どもたちが通っています

伝承館のように 公民館のパソコン

でフロッピーディスクを使いたい
(61歳 男性)

利用目的が
異なっているため、
使用を制限しています。

公民館に設置してある一般開放用パソコンは、インターネット閲覧や基礎的なパソコン操作といった「学習」を主たる目的としたものであるため、外部記憶媒体の使用を制限しています。一方、ふるさと文化伝承館(しばたの郷土館)は、ポスターの制作やビデオ映像の編集といったより高度な作業にも対応する機器を備えた「IT創作プラザ」として「制作」を主たる目的としているため、そのデータ保存の必要性から、フロッピーディスクを含めた外部記憶媒体の使用を認めております。公民館とIT創作プラザのパソコンは、その利用目的は異なっているため、外部記憶媒体の使用を制限しています。



気軽にインターネットができます

槻木畑中踏切に 右折禁止の看板

を設置してほしい
(65歳 男性)

看板を設置して
注意を促しています

槻木駅南側の畑中踏切を横断し槻木駅西口方面へ行く交差点に、右折禁止標識を既に宮城県公安委員会で設置しています。しかし、槻木駅西口方面へ行く町道の直前に設置しているため、踏切手前の町道へ移設を大河原警察署に依頼しましたが、現在の設置場所以外には難しいとの回答でした。町としては、9月に踏切を渡った交差点付近に看板を設置して運転者に注意を促すとともに、槻木駅西方面から踏切交差点の手前に「止まれ」一時停止標識も設置しました。



声掛け合って交通ルールを守りましょう

検診や予防接種の日がのった 1年分の表

があるといいのですが
(26歳 女性)

保健センター内に
準備してありますので、
ご利用ください

「乳幼児健診・相談カレンダー」と「予防接種日程表」を作成して保健センター内に準備しています。1年分の確認を事前にしたい方が自由に利用しています。また、町では生後4か月までに赤ちゃんの家庭訪問を実施し、これらの予定表も説明しながら、健診や予防接種などについての保健指導を個別で行っていますので、該当乳児にはすべて配布していると考えております。お知らせ版掲載については、それらの補てん的位置付けであることをご理解いただきたいと思えます。



入口に置いてあります。皆さん、ご利用ください

道路に
木犀（モクセイ）
を植えてはどうでしょう
(66歳 女性)

街路樹の選定には、
いろいろな条件が
あります

街路樹の樹種の選定は、難しいものがあります。土地・気候のほか、樹種の流行もあります。また小さいときは良いけれど、大きく育ってくると、日照や落ち葉の問題がでてきます。付近の住民から「切ってほしい」という要請がでている個所もひとつふたつではありません。木犀は、公園ではポピュラーな樹木ですが、「街路樹」として植えている場所は町内にはありません。香りの好き嫌いもありますので、あくまで周辺の皆さんの理解が得られるという条件の上ですが、「木犀の香る街路」も良いかもしれません。



新栄通線のコヒガンザクラ

6号公園（西船迫）に
花を植えてくれば
もっと楽しい公園になります
(9歳 女性)

種などは応援しますので、
皆さんで植えてみては
どうでしょう

西船迫6号公園は昭和59年にできました。それからもう24年がたち、うえた木は大きく育ちました。そのころ公園で遊んでいた子どもたちはもう、お父さんやお母さんになっているのでしょうか。公園に春夏秋それぞれの季節に咲く花があったら、すばらしいですね。みなさんで花のたねをうえてそだてるようにしてはどうでしょうか。地区の子ども会みんなで花をうえて、みんなで楽しい公園をつくるのができたなら、なんとすばらしいことでしょうか。おたよりいただき、ありがとうございます。



花の輪が人の輪になります

公園の
遊具の点検
は定期的に行っているのですか
(33歳 女性)

随時、点検や修繕を
行なっています

町では、昭和61年から毎年、専門業者による全公園の遊具の点検を行い、その結果に基づいて、遊具の修繕・撤去などを行なっています。今年も、全公園の遊具の保守点検を予定しています。そのほか、公園愛護協力会の方や地域の皆さまのご協力、随時通報をいただいて不具合個所の点検・修繕も行っています。もしも、公園の遊具の不具合を見つけた場合は、役場までご連絡ください。皆さまのご協力をお願いします。



合言葉は「公園に集合！」



正しく使って楽しく遊ぼう

最近、地球温暖化の影響からか雨の降り方が大変異常で、集中豪雨は主に九州や四国に多いものと思いで

できませんでした。近ごろでは東北地方や北海道でも頻繁に大雨洪水警報が発令されるようになりました。その度に職員や消防団員には夜通し警戒に当たっていただき大変心強く思っております。

特に町は白石川や阿武隈川に囲まれているため、これまで幾度となく内水の氾濫や洪水などの被害を受けてきました。水害対策こそ重要な政策課題で「まさに水を治めるものは国を治める」の言葉通り、政治の要諦となつていきます。

これまで船岡五間堀排水機場や船岡三名堀排水機場を整備してきた結果、内水による水害はだいぶ減らすことができました。今年度は13年をかけて県が整備してきました四日市場の排水機場の一部試運転がいよいよ始まりますので、これで槻木地区の水田の湛水や槻木市街地の冠水はだいぶ緩和されることになり

水害に備えて

このように水害の抜本的な対策には長い時間とコストがかかりますので計画的に整備を行っておりますが、しかし私たちはすべての自然災害に完璧に対応できるわけではありません。

現在、町としては万が一の危機に備え、災害が発生したときにはどのようにでも対処できるように災害時の初動体制の確立と被害を最小限度に食い止めるための新たな防災体制を、震災対策編と風水対策編に分けて柴田町地域防災計画を改訂しております。この対策に盛り込まれた項目を皆さまと共有し、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

そもそも地球温暖化による自然災害の驚異は私たち人間自身が引き起こしたものです。コンクリートやアスファルトに囲まれた人工的な社会生活から、もう一度自然と共に歩む社会や人間らしい暮らし方に戻していくことが抜本的な対策ではないかと思えます。

しかし現段階では、もしもの自然災害に対して、自らの地域は自らで守る意識や体制を整備していくことが肝要だと思っております。

ふるさと・四芳山話

町内お寺めぐり(6)

曹洞宗・宝生山徳成寺(中名生)

徳成寺の境内に立つと、元気な小学生の歓声が響いてきます。時おり電車がその声を切り裂くように走って行きます。

お寺は阿武隈急行線をはさんで東船岡小学校と隣り合っているのです。

未来に生きる小学生と、暮らしてをせわしなく運んでいる電車と、静寂の仏法の寺とが一体となつてふしぎな空間を形づくっているのです。

この寺の開山は明暦十四年(一六五三)、仙台松音寺十世能嚴門芸和尚。開基(寺を創建した人)は伊達家臣の安部定成。安部貞任の子孫といわれ、仙台藩の諜報組織黒



が建てられ、その碑面に住職の短歌の師である香川進の戦いに散った兵士を悼む歌が印されております。

ご本尊は千手観音で、観音様には珍しい厳しい表情をしておられます。行基菩薩開眼と伝えておるようですが、宝暦十四年(一七六四)修理の記録があるので少なくとも二百五十年は経っていると考えられます。

本堂は昭和五十三年六月の宮城県沖地震で梁が折れたりしたの損傷を受けたので、解体新築をすることになりました。その際、元治二年(一八六五)の棟札が見つかりました。

新本堂は入母屋造り流れ向拝で、百十戸の檀家が力を合わせて造り上げました。

柴田郡三十三番観音第八番札所で賛歌は

ねがひなば
いかなるつみもあやまらも
すくふほとけの
ちかひなりけり

住職は十五世八乙女由明氏。歌人としても知られ、現在歌集を三冊出してあります。

柴田町郷土研究会 後藤 彰三
イラスト 保科 毅

Camera Reportage



山頂からの眺めにうっとり



気だすつた桜を覗いてはしゃいでいる



春の陽気に誘われて
鳥もお散歩



2008 桜

「しばたの桜」に
魅せられた人々を撮影しました



葛岡公園もきれいな桜が
咲きました



和服と桜も合いますね



スロープカーの中から
記念写真をパチリ



スロープカーからパチリ

まちかど NEWS



人工芝が綺麗です

自然に囲まれたテニスコート NEWS

生涯教育総合運動場内（改善センター隣）の「柴田町入間田テニスコート」のオープンイベントが4月5日に行なわれました。式典の後には、仙台大学硬式テニス部によるテニス教室が開催され、テニス愛好者が20人が指導を受けました。参加者は「ボールも打ちやすく、今度はここで試合を試してみたい」と話してくれました。皆さんも新しいコートで汗を流してみてはいかがでしょうか。

ボールと気持ちのコントロールをしっかり



災害時に大きな力 NEWS

4月3日、「大規模災害時における応急業務等の応援に関する協定」の調印式が行なわれました。この協定は、大規模災害時に町内の土木建設業者でつくる柴田町建設工事協議会が道路や河川の応急対策を行なうものです。協定書を取り交わした協議会の松浦泰洋代表は「災害時には、資材や機械そして人材を投じて町民のため努力していきたい」と力強く述べました。

握手を交わす
滝口町長と松浦代表



腰や膝に負担の少ない
ノルディックウォーキング

ウォーキングで健康生活 NEWS

柴田さくらウォーキングが4月13日に開催され、113人が参加しました。今年度は、世界40カ国で普及している新しい健康づくりの運動「ノルディックウォーキング」の部も新たに加わりました。講習を受けた参加者は、早速2本のポールを握って5キロのウォーキングに出発。完歩した参加者は「満開の桜並木の中を歩いて気持ちがよかったです。明日も歩いてみようかな」と話していました。

広 告

広 告

桜保護に2千万円寄付

NEWS

3月27日、東北リコーの敦賀博社長らが役場を訪れ、創業40周年事業として「桜の保護・育成事業に役立ててほしい」と町に2千万円を寄付しました。敦賀社長は「節目の年にお役に立ててうれしい」とあいさつ。これに対し滝口町長は「寄付金は、さくら基金に組み入れ、保護や育成、樹木医の活動費などとして活用するなど大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。



右から敦賀社長、滝口町長、山岸常務



きついで、もう1回

体力を知り楽しく運動を

NEWS

5月8日、生活習慣病を予防して、明るく楽しいライフワークを築くことを目的とした体力づくり教室が船岡体育館で行なわれ町民約40人が参加しました。第1回目のこの日は、反復横飛びや握力測定をして自分の体力が何歳なのか確認をしました。この教室は、仙台大学の指導で来年の3月までヨガや体力トレーニング、各種スポーツを計38回行い体力づくりに励むものです。

元気な声が街中に響く

NEWS

4月20日、船岡地区子ども会育成主催の「第23回子ども会みこし祭りパレード」が行われ、手作りの子どもみこし15台が町内を練り歩きました。そろいの法被姿の子どもたちが太鼓に先導され、交通安全・事故防止を願って「わっしょい、わっしょい」と歩きだすと沿道の皆さんも声援を送っていました。ゴールする頃には、汗びっしょりの子どもたち。元気いっぱいみこしを担ぎました。



大人のみこしに負けないぞ



ホールインワンも出ました

熱戦の幕開け

NEWS

宮城ヘルシー大会柴田町予選会を兼ねた町民グランドゴルフ大会が5月18日に行われ170人が参加しました。グランドゴルフは、専用のクラブ、ボール、スタートマットを使用して、ボールをクラブで打ち、ホールポストにホールイン（入って静止した状態）するまでの打数を競います。今月からは、ソフトボール、ゲートボール、ビニールボールの柴田町予選会も始まります。

広告

広告

人間もよう

迅速に・的確に・安全に



柴田町消防団長 佐藤賢一さん

今回ご紹介するのは、4月に第12代目の柴田町消防団長に就任した佐藤賢一さんです。

佐藤さんが小学校6年生の時に入間田地区で民家7件の火災があり近隣市町の消防団も駆けつけました。必死で消火作業をする姿を目の前で見て、いつか自分も入団して役に立ちたいと考えていたそうです。そして24歳の時、消防団に入団しました。

「家業が農業ですので、農繁期の最中に火災現場へ出動して作物苗を失敗したり、トラクターを田畑に投げ捨てたりして出動したことが何回もありますし、真冬の出勤や水利が無くかなり遠い距離からの放水などもありました」と苦勞話もしてくれました。「町民の生命と財産を守るという観点から、重要な使命を受けたと思っています。『迅速に・

的確に・安全に』指揮をとっていきたいと思います」と就任にあたっての抱負を語る佐藤さん。

町民の皆さんには「行政、消防署、防火クラブ、そのほか関係機関の皆さんのご協力を願うばかりです。また近い将来、高い確率で発生が予想される宮城県沖地震は最小限の被害で済むように、普段からの心構えを皆さん一人一人にお願いいたします」とメッセージをいただきました。

柴田町の消防団は、団長、副団長（2名）、以下6分団、311名の団員で構成されています。各種の防災活動を通して、町民に密着した防災リーダーとして、地域に欠かすことのできない存在である消防団は、多くの人の力を必要としています。消防団はあなたの力を待っています。

こうほう 文芸云

俳句

ヘルバーの二の腕太し夏衣
常盤園 高橋とし
木蓮の大き花びら青い空
常盤園 大倉とし
残り花小鳥ついでに愛らしく
常盤園 佐藤よし
行く春を故郷の人と惜しみけり
常盤園 笹原 勝子
水仙やいろとりどりに咲いている
常盤園 笠松とみ
牡丹の顔をもたげて花盛り
常盤園 玉瀧美恵子
春の山帰る土産にやまつつ
常盤園 平間 勝義
軟らかき日差しの中の花ふぶき
常盤園 伊藤 武

川柳

土下座して謝ることをしては駄目
四日市場 曳地 真翔
進む道迷ったままのニート族
四日市場 郷土 山櫻
姫鏡台いい顔してるうれしい日
上名生 西村 久子
喜寿せまる安堵の苗のまだ未成
船岡 幕田 昇
苗木市十年先の夢を売り
船岡 鈴木 智子
言訳をすればするほど疑われ
船岡 小野せつ子
篤農家耕す度に赤字増え
船岡 萩原 善助
苗代も早乙女もなし青田風
船岡 島貫よし雄

短歌

青き空麦炎へ立つは葦神の
船岡 大槻 信吉
比の畑の道 立ちて溶けたし
うっすらと草色の山道なりに
船岡 柄目けい子
淡紅色の花みずき見ゆ
船岡 沢田 順子
満開の桜の面影のこしつ
散りゆく姿こよなくいと
船岡 西船迫 小川 伸子
勇壮な田植機代田をかけめぐり
かがやく水に植田列なす

告 告

告 告



夢空間 2008



如月クロ (ペンネーム)



ボク1年生 (ペンネーム)

齋藤百果ちゃん(1歳)
(機木駅西2丁目)

ひとこと

素直で優しい女の子になってね。
(父:秀法さん 母:幸恵さん)



お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



槻木小学校6年

佐藤南美さん



船迫小学校6年

齋藤志帆さん

ふれあいマイタウンは、町民のみなさんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間 2008)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、ハガキ、手紙などで7月14日までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり推進課 ☎55-2278

告 告

告 告



地震による被害の軽減のためには、住宅などの耐震化を図ることが大切であり、町民の皆さんには地震の大きさと揺れによる建物の危険性を知らせていただく必要があります。そこで、町では発生の恐れがある地震による揺れや建物の被害の可能性をわかりやすく示した「地震防災マップ」を作成しました。

マップは、大きな地震が起きた場合の揺れやすさを示した「揺れやすさマップ」と、その地震により地域において建物に被害が生じる程度を示した「地域の危険度マップ」の2種類です。

揺れやすさマップ

地震による揺れやすさを「震度」で地図上に示したものです。ここに示した震度は、地震の規模や震源の距離から予想される平均的な揺れの強さです。地震の発生の仕方によっては、揺れはこれより強くなったり、弱くなったりすることがあります。

地域の危険度マップ

地震による木造建物の被害想定（全壊率）を地図上に示したものです。地震の発生の仕方によっては、被害の状況はこれより大きくなったり、小さくなったりすることがあります。

地震防災マップの種類

高い確率で発生するとされている宮城県沖地震をはじめ、近い将来予想される地震について、4タイプを想定し、それぞれの「揺れやすさマップ」「地域の危険度マップ」と「想定する4つの地震の最大値を示すマップ」を作成しました。

- 宮城県沖地震（単独型）
- 宮城県沖地震（連動型）
- 長町・利府断層による地震
- どこでも起こりうる直下の地震
- 想定する4つの地震の最大値

マップデータ

将来的には、総合防災マップ（地震・大雨災害関係）として公表する予定ですが、現在は地震防災マップのみ町ホームページにて公開中です。

また、印刷された地震防災マップは、都市建設課で閲覧できるほか、町内の施設（各生涯学習センター、公民館など）にも掲示いたします。

被害軽減のために

地震などの自然災害に対しては、日ごろからの備えが大事です。地震防災マップによりお住まいの地域の状況を確認していただき、建物の耐震化や家具の転倒防止などにお役立てください。

- ◎ あなたと大切な人が暮らす地域の危険度（全壊率）が何%であるか確認しましょう
- ◎ あなたと家族ができること（家の耐震診断・耐震改修、家具の転倒防止、危険ブロック塀などの除去）を考えましょう
- ◎ あなたの地域でできること（避難場所の確認、地域防災マップの作成など）を考えましょう

問 都市建設課 ☎ 55-2120

人口と世帯数



38,993 人
(前月比 119 人増)



19,522 人
(前月比 101 人増)



19,471 人
(前月比 18 人増)



14,469 世帯 (平成 20 年 5 月 1 日現在)
(前月比 149 世帯増)